

日本の最果て知床

羅臼町 地域おこし協力隊通信

2016年 2月号

発行元 羅臼町役場水産商工観光課
担当者 地域おこし協力隊 阪田
(羅臼ビジターセンター勤務)



■私（阪田）は地域おこし協力隊としてこんな事やっています

1) 国後展望塔横に位置する『望郷の森』の利用活性化に向けて取り組んでいます

- ①階段や、ぬかるみ箇所などコース整備を行います。
- ②コースMAPをリニューアルし、町民や観光客へ利用案内を行います。
- ③コース入口に看板を設置し、利用しやすくします。
- ④定期的に巡視や観察会を行い、季節ごとの動植物観察情報をお届けします。
(ネイチャー通信での発信やビジターセンター内での掲示)



4コマ漫画はALL
関西弁でお届け
中やねん。
2月の観察会「イ
グルー作り」は
めっちゃ楽しかつ
たで!!



国後展望塔 <地域おこ美ちゃん>

2) 毎月発行『ネイチャー通信』を通じて羅臼の自然情報や、羅臼ビジターセンター周辺で毎月行う観察会の告知、4コマ漫画で日々感じることをご紹介しています。

仕事でありながら、森の中や市街地で動植物を観察できる環境に身を置ける事に感謝しています。この地の良さを羅臼の方々と共有したいと、この活動をしています。

●おこ美は見たっ！あんなこんな動植物たち in 2015-16



3) 4月に羅臼ビジターセンターにて『地域おこ美展』を行う予定です。おこ美の目線で見えた羅臼の自然や4コマ漫画のバックナンバーを展示します。是非お越しください！

■そんな羅臼にずっと居たいから…定住に向けてこんなチャレンジやっています

町内のみなさんに頂いたガラスの浮き球に羅臼らしい柄を彫り込んだお土産を作ろうと計画中！他にもグラスなど色々なアイテムで作成予定です。

